



2024年 8 月 22 日 第2575回例会
8 月第 2 例会

RI会長テーマ:The Magic of Rotary
「ロータリーのマジック」

本年度会長テーマ
「始めよう 誰かのために」

「会員増強・新クラブ結成推進月間」「平和月間」

◆ 会長時間 ◆

前橋会長



パレスチナの保健当局は、8月16日にガザ地区で生後10か月の乳児がポリオに感染したことを発表しました。ガザでは25年間、ポリオの症例はなかったようですが、6月に下水からポリオウィルスが確認され、調査が進められている最中だったようです。感染が確認された乳児は、ポリオワクチンを接種していなかったようで、国連は、8月と9月にガザ全域で10歳未満の約64万人を対象にポリオワクチン接種を計画しているものの、その実現には停戦状態となる必要があります。ガザでは、イスラエルからの爆撃によって住む場所を追われるだけでなく、食料や医薬品、きれいな水が欠乏しており、衛生面が確保されない状況の中で、定期的な予防接種も中断されたことが、このたびのポリオの発生に繋がったようです。イスラム組織ハマスとイスラエルとの戦闘が続く限り、ポリオの感染は拡大し続けることとなります。国連からの停戦要請に早期に合意することを願うばかりです。

私は、これまで貧困や宗教的理由によってポリオが根絶されないと思っていましたが、紛争や戦争のような状況になれば、瞬く間に衛生環境は悪化し、ポリオウィルスの発生と子どもへの罹患、そして蔓延していく危険性が高まることを、知ることとなりました。翻って、ロータリーの平和活

動とポリオプラス活動は、表裏一体のものであることを認識しなければなりません。

2024年8月6日現在のポリオ罹患者はパキスタン12名、アフガニスタン11名の計23名となり7月からは6名の増加、そしてこのたびのガザでの1名が加わり24名となりました。我々に戦争を止める力はありませんが、広島から平和を伝え続けること、ポリオプラス活動で支援していくことはできます。ポリオから子どもたちを守る手を緩めるわけにはいかないのです。

✚ 佐藤 二郎グループ7ガバナー補佐ご挨拶



● 会務報告

鈴木幹事

✚ 他クラブ例会臨時変更

- 9月 2日(月) 広島廿日市RC、広島西南RC
合同公式訪問例会 (3日)
- 9月 9日(月) 広島廿日市RC カーブ観戦夜
間例会 (11日)
- 9月10日(火) 広島西南RC 創立38周年・広
島西南平和ロータリー衛星クラ
ブ創立記念式典 祝賀会 夜間例
会 (9日)

9月11日(水) 広島陵北RC 創立34周年記念
夜間例会

9月17日(火) 広島RC 休会

9月18日(水) 広島陵北RC 休会

9月20日(金) 広島城南RC 休会

9月24日(火) 広島西南RC・広島安芸RC
休会

9月25日(水) 広島東RC 休会

※新会員候補者の照会を配布しておりますので、
よろしくお願いします。

※例会終了後、4階「カメラア」において佐藤
ガバナー補佐をお迎えしての第2回クラブ協
議会を開催いたしますので、理事役員及び各
委員長は出席願います。

● 第2回理事会議事録

日時 2024年8月8日(木) 実行委員会終了後～
場所 ANAクラウンプラザホテル広島 4階
「ラベンダー」

報告事項

- ① 各委員会状況について
- ② 7月度収支計算報告について
- ③ 決議審議会決議案の提出について
- ④ 地区大会友愛の広場への出展について
- ⑤ 長谷川(行)君の出席規定の適用免除願いに
ついて

審議事項

- ① 第1回理事会議事録の承認について 承認
- ② 7月18日夜間例会並びに会員懇親会 報告
承認
- ③ 10月17日職場訪問例会について 承認
- ④ 長尾 美晴 君 入会手続き開始の承認につい
て 承認
- ⑤ 職業分類の新設について
長尾 美晴 君の入会に伴い、職業分類（アクセ
サリーデザイン）創設の必要が生じた 承認
- ⑥ 新会員候補者（佐々木 建治 君）の入会につ
いて 承認
- ⑦ ガバナー公式訪問フォーラムについて
フォーラム議題(案)3件の変更点について
承認
- ⑧ 10月3日強調プログラムについて 承認
- ⑨ 10月17日クラブファシリテート委員会

「広島西RCの将来を探る」について 承認
次回開催日

9月5日(木) 例会終了後

● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 大谷委員長

本 日（8月22日・木曜日）

会員数 89名 出席者 72名

欠席者 17名 ご来客 0名

ご来賓 3名 ゲスト 0名

計 75名

4週前の例会2024年7月11日・木曜日

出席率 100%



※ 会員組織部門 原理事

会員組織部門強調プログラムについて（新会
員候補者情報カード配布）

※ ロータリー情報委員会 吉田(大)副委員長

「会員増強・新クラブ結成推進月間」について

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。
今月のロータリー情報は「新クラブ結成」とい
う観点から「会員増強」について皆さんと考
えてみたいと思います。当クラブではいつも「会
員増強」には真剣に、かつ熱心に活動できてい
るように感じています。では「新クラブ結成」
に関してはどうでしょうか？

“新クラブを結成する”ことで、自クラブを
含めた地区内の各ロータリークラブが活性化し
ていき、その結果、各クラブの会員増強につな
がるということなのでしょう。

ここで広島西南RCが前年度立ち上げた衛星
クラブの概要について紹介します。

設立の趣旨は、衛星クラブの立ち上げに取り
組み、クラブの持続発展性向上を図ることにあ
ります。また、このことは2710地区初の取り組
みとして当地区に貢献することにもつながると
考えます。

続いて設立の目的ですが、ロータリーの入会
へのハードル（特に費用面）及び例会参加への
ハードル（例会頻度及び時間帯）を下げること
です。

中身は基本的には、他のRCとなんら変わりま

せん。従来のクラブと同じ定款に従いながら、会員間の親睦を深め、奉仕活動をしします。

最後に概要についてですが、名称は広島西南平和ロータリー衛星クラブ。入会金10,000円、年会費84,000円（月額7,000円）、例会 月2回実施（親クラブ会員による出席はメークアップ対象とする）

現在は、毎月、第1・第3木曜日の19時から大手町の第一ビルサービスの会議室にて例会を行っており、会員は13名とのことです。

将来の人口減などを考えるとクラブを持続的に発展させるには、従来のやり方に加えて新しい取り組みへのチャレンジも必要なのかもしれません。

● 同好会報告

紫友会 北村世話人

紫友会 第2回例会は、8月10日(土)、芸南C.C.にて開催されました。朝のスタート時は少し涼しくもありましたが、午後には近づくにつれ気温も上昇し、結果的には猛暑の中でのゴルフとなりました。

例会は、OUT43 IN40 グロス83 H.C.18.9 ネット64.1で松岡(輝)君が優勝に輝きました。松岡(輝)君はこの日、終始安定したゴルフで、自己ベストタイを出されました。準優勝はOUT37 IN37 グロス74で宍戸君、3位はベスグロ賞とともにグロス72で田原君、BB賞は中岡君でした。シニアの部はOUT43 IN45 グロス88 H.C.18.0 ネット70で田島君が優勝されました。

次回例会は9月14日(土)、芸南C.C.にて開催を予定しております。皆様奮ってご参加くださいます様よろしくお願いいたします。



紫雀会 鈴木世話人

紫雀会 8月例会が8月8日(木) 午後6時より立町の麻雀マックで行われました。木本君、高田さん、鈴木さんの三つ巴の戦いとなり、最後まで手に汗握る勝負となりましたが、僅差で、私鈴木が優勝させていただきました。

準優勝はこのところ安定した麻雀の木本君、3位はオブザーバーの高田さんとなりました。

次回例会は9月19日(木) 立町の麻雀マックで、午後6時からとなっております。紫雀会の皆様、日程調整よろしくお願いいたします。

ウエストパープルサウンズ 土井(英)世話人

ウエストパープルサウンズ、復活いたしました。皆さんのBOXにチラシを入れさせていただいてますが、10月5日(土)に宇品のブルーライブ広島で第1回在広RC音楽祭が開催されます。

そこに我々ウエストパープルサウンズも参加いたしますので、是非観にいらしてください。チケットは1ドリンク付きで1枚4,000円、絶賛販売中です！メンバーは井原君、金本君、中岡君、大谷君、川妻君、崔君、高島君、土井(英)です。メンバーはそれぞれチケットを持っておりますのでお気軽にご購入ください。よろしくお願いいたします。

● 会員記念日

祝 連続出席100% (3名)

中村(哲)君(34年) 上田君(24年)
村上(健)君(8年)

● スマイルボックス SAA 田島副委員長

佐藤グループ7 ガバナー補佐

佐藤グループ7 ガバナー補佐より金一封をいただきました。ありがとうございました。

木本君(自主申告・トリプル)

よしじまタクシーグループは、昨日、当ANAクラウンプラザホテル広島 1階エントランスにてEV車bZ4X 3台の出発式を行いました。

大阪以西ではわが社が初めての導入です。国の方針でCO₂削減をすることの協力になればと思います。ホームページも新しくしました。

八條君（自主申告・ダブル）

昨日、息子の義公（ヨシヒロ）が交換留学生として、カナダへ出発いたしました。事務局をはじめ、本当に多くの方々のお陰です。広島空港に会長、幹事をはじめ見送りに来てくださいました方々、お忙しい中、ありがとうございました。12時40分に広島を出て、24時間後の今頃ホストファミリーと会えていると思います。

来年7月に帰国したときには、大きく成長していることを願っています。

石山君、新本君、大谷君、上野(彰)君

平和の祭典であるパリオリンピックは、8月11日に閉幕しましたが、日本勢は海外開催オリンピックでは過去最多のメダルを獲得しました。金が20個、銀が12個、銅が13個で合計45個でした。

つきましては合計数の45個にご縁のある、めでたい昭和45年生まれの方、スマイルボックスにご招待いたします。

紫友会

8月例会の優秀賞の方々です。

優勝の松岡(輝)君はダブル、準優勝の穴戸君もご出宝ください。3位の田原君はバスグロ賞と合わせてダブル、シニアの部優勝の田島君も出宝をよろしくお願いします。

紫雀会

8月例会の優秀賞の方々です。

優勝されました鈴木君はダブル、2位の木本君もご出宝をお願いいたします。

スマンボックス

八條君

盆休み初日に人生初の痛風を発症してしまいました。しかも、旅行先の城崎温泉で。

早朝に足が痛くて目覚め、トイレに行こうと立ち上がったら左足の激痛により左ひざからくずれ落ちました。骨折したかと思いましたが、よく考えると痛風しかないと確信しました。尿酸値9.5を下げるためにも、品行方正に暴飲暴食をしない人生を歩みたいと妄想しているところです。

皆様、今後とも食事会に誘ってください。

卓 話



毒ガス被害者とともに。海外医療支援について

津谷内科呼吸器科クリニック
理事長 津谷 隆史氏

毒ガス被害者とともに
海外医療支援について
イラン毒ガス障害者支援20年
スイス・イラン・ジョージア

津谷内科呼吸器科クリニック
NPO MOCT
津谷 隆史



一応世界平和ミッション
広島国際文化財団主催の世界平和ミッション（2004年3月）に参加。イランを訪ね、この時サルダッシュという町を訪ね、化学兵器（毒ガス）被害者と出会う。イラクとの国境にある人口1万人、1980年～1988年まで続いたイラン・イラク戦争の戦禍地。1987年5月29日、マスタード爆弾によって破壊された。7月のマスタード爆弾が落とされ、この時、約100人が死亡し、現在、約4000人の人々が後遺症に苦しむ。この戦争で、イラン国内では約300回の毒ガス攻撃を受け、6000人以上の人が死亡し、5万人以上が後遺症。 （イラン毒ガス被害者支援協会）

ハラブジャ事件 1988年3月16日 イラク、クルディスタン地域東部のハラブジャ



イラン・イラク戦争と化学兵器

- ・当初はイラク優位、次第にイランが逆転
 - アメリカや周辺アラブ諸国がイラクを援助。
- ・イラクは国際法を無視し、大量の化学兵器を使用
 - 欧米各国は懸念：マスタードガス
 - クルド族制圧にサリン
- ・市民・兵士が死亡：6500人、負傷
- ・イランは負傷者を欧米に分散、国際世論に訴える

化学兵器の歴史

- ・第一次世界大戦 1915年4月
 - ドイツ軍が毒ガスを使用 フランス兵士5000人死亡
 - 英仏軍も化学兵器を使用、マスタードなど30種類のガス、約10万人死亡
- ・Germanガス
 - 1937年ダブーン、1938年サリン、1944年ソマン
 - アウシュビッツ、ビルナクルで ユダヤ人、ロシア人 370万人殺害
- ・ベトナム戦争
 - 枯葉剤、対人用：催涙剤、嘔吐剤
- ・イラン・イラク戦争(1980-1988)
 - イラク軍がイラン軍に対してびらん剤、神経剤
- ・イラク内戦
 - イラク軍がクルド人、シーア派に化学兵器

マスタード(HD)

- ・性状：液状、気状ガス
 - 湿度の多い部位で作用大
 - 刺激(からし臭)が少なく、知らぬ間に傷害が進行。
 - 直後～数日後に発症。びらん、水疱形成、組織破壊。
 - 眼：結膜炎～角膜びらん～角膜潰瘍
 - 皮膚：紅斑(日焼け様)、水疱、びらん、壊死
 - 呼吸器：上気道粘膜傷害、進行性肺線維症
- ・応急処置
 - 眼：BAL(眼科用またはBAL点眼薬)→水洗
 - 皮膚：ただちに水洗(石鹸水)、BAL軟膏。
 - さらし粉(乳剤(漂白粉1:水 2～3))にて脱染、水洗。

大久野島



イラン・日本(大久野島)の毒ガス被曝の比較

Comparison of Poison gas injury between Iran and Japan

	イラン IRAN	日本 (大久野島) JAPAN (Okunoshima)
毒ガス被曝 Exposure to poison gas	1回、あるいは数回 Once, or a few times	長期間 Long periods
毒ガス被曝量 Amount of exposed poison gas	大量 Heavy	微量 diluted
被災者の分布 Distribution of Victims	地元民、全国に分布する兵士 Local people, soldiers living all over the country	広島県に集中 Mainly in Hiroshima Prefecture
被災者の登録 Registration of Victims	未完了(?) not completed yet(?)	ほぼ完了 almost completed



2004/8、2005/8 広島平和記念式典参加



2010/8 広島で毒ガス被害者とイラン毒ガス被害者との交流会。この交流会を通して、被害者の乃々が毒物の後遺症に苦しみながらも世界の平和のために証言される姿に、イランの毒ガス被害者の乃々は大変励ましを受けました。



2008/8 広島市立袋町小学校訪問
学校校庭で生徒と共に平和の短冊と風船を飛ばす。

—広島での医学交流—

- 2004年：毒ガス被害者と共に広島を訪れたイランの医師達は広島県のIPPNWや忠海病院、広島大学医学部病理学第二講座で毒ガスのレクチャーを受ける。
- 2005年：広島大学医学部病理学第二講座の武島幸男準教授、
- 2006年：井内康輝教授がイラン医学交流参加。
- 2006年：テヘランでイラン副大統領立ち会いのもとに医学交流協定
- 2008年1月：広島で初めての医療研修。イランから病理医1名、内科医2名、看護師1名を広島大学医学部病理学教室やモーストのメンバー、忠海病院の行武正刀先生、放射線の児玉和紀先生、広島大学口腔病理学教室の留学生シザン（イラン人）
- 2009年：イランから眼科、皮膚科、内科、病理の専門医師が広島で医学交流。広島大学、忠海病院、放射線、県立広島病院、広島赤十字医療院、広島赤十字医療院として看護協会の協力。



2005/6 ササン病院でのミーティング

—イラン訪問(医学交流)—

- 2005年6月24日～25日：テヘラン「化学兵器に関する国際会議」
ロイマームホメイニ病院、忠海病院元院長、行武正刀先生
ロウハフィネジャド病院、広島大学病理学第二講座準教授、武島幸男先生
- 2006年6月：ラハフィネジャド病院、広島大学病理学第二講座教授、井内康輝先生
- イランとの医学交流協定
- 2009年3月：テヘラン、医学共同セミナー。
井内康輝先生、木内良明先生（広島大学医学部眼科教授）、森田栄伸先生（鳥根大学医学部皮膚科教授）、土井正男先生（県立広島病院呼吸器科部長）





サルダッシュト「広島通り」
サルダッシュトに毒ガス爆弾が落とされた日が、イランの化学兵器廃絶記念日。
核兵器と化学兵器という共に非人道的な兵器に被害を受けた筈なので、サル
ダッシュトの人々は、自虐の町をセカンド広島と呼んでいる。



2007/6 モニュメントに記載されている平和へのメッセージ



2006/6 ネジマールの毒ガス被害者の慰霊碑に献花する。
ネジマールはイラク国境のまちで、イランの被害者のみならず、イラクのハラ
ブジャから逃げてきて亡くなったイラクの毒ガス被害者が共に眠っている。

2014年、イラン最大の映画祭” Fajr International
Film Festival”でアニメ「ジュノー」が特別上映



2008/7 ノーディシャ村訪問
毒ガス被害者の方の話を聞く

～私の趣味～



穴
戸
剛

私の趣味であるゴルフ。
一昨年、中国ミッドアマ選手権に出場した
時のネームプレートです。まぐれだったの
ですが、次回は実力で出場できるように練
習に励んでいます。

卓話予告

日時	テーマ
9/5(木)	ガバナー公式訪問



Monument and Museum in Iran and
Japan
—モニュメントと平和資料館—
2007年6月29日、イランの首都テヘ
ランの公園に、毒ガス被害者の記憶の記念碑
と平和資料館が誕生。テヘラン市の多大な援
助と広島県内から多くの方々の寄付で完成。記
念碑は、高さ11メートルの白いハートの形
で、資料館には、広島の平和資料館から寄贈
して頂いた形像の複製や、イランを始め世
界中の化学兵器被害者の写真パネルが展示され
ている。

中国新聞社提供 2006年5月7日掲載
広島からも奉迎を行い、モニュメントへの盛り上がり
がはまりました。



2007/6 モニュメントのオープニング式典でスピーチ

広島西RC

検索



例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 前橋 寛
幹事 鈴木 義尚

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会